

# 高等学校第2学年地理歴史科（地理B）学習指導案

学 校 名 鹿児島県立鹿児島中央高等学校  
場 所 2年3組教室  
日 時 令和2年11月6日（金）  
対 象 2年3組（地理B選択者37名）  
使用教科書 帝国書院（新詳地理B）  
指 導 者 高山 正教

## 1 単元名

第1章「自然環境」第3節「日本の自然の特徴と人々の生活」  
第3時「開発に伴う災害と防災」

## 2 指導観

本単元の指導にあたっては、前単元の世界の地形・気候との比較を行いながら、身近な事象である日本の自然環境を事例にしていく。その際に、地理的知識の習得に偏重しないよう、日本の自然の特徴と人々の生活や自然災害の特徴を理解させるとともに、さまざまな主題図を用いながら地域の災害について考察していく。これまでに習得してきた地形・気候に関する自然地理的な知識をもとに、防災などの実生活にいかせる地理的な見方や考え方を養っていききたい。

### (1) 単元観

「第1章 自然環境」では、世界の地形・気候・植生などに関する諸事象を取り上げ、それらの分布や人間生活とのかかわりなどについて考察させるとともに、世界の自然環境とのかかわりの深い現代世界の環境問題を大観させることを主なねらいとしている。

このうち本単元である「第3節 日本の自然の特徴と人々の生活」では、身近な事象である日本の自然環境を事例に、その日本の自然の特徴と人々の生活について、地形や気候の特徴と、これによる自然災害の特徴を理解するとともに、土地開発の状況などもふまえて身近な地域の自然災害を考察していく。

本単元は、前小単元である「第1節 世界の地形」や「第2節 世界の気候」での内容を踏まえて、日本の自然環境を世界の自然環境との比較の中で捉えようとするものである。また、経済成長などを経て、自然環境に適応する生活から自然環境を改変する生活に代わり、自然環境と生活との結びつきを意識する機会を失いつつある。そのなかで、昨今の日本における自然災害の状況から、日本の自然環境とそれに応じた人間生活について今一度見つめ直す必要に迫られている。本単元は、その好機として取り扱うことができ、重要な学習内容になり得る。

### (2) 生徒観

このクラスは、2年3組の地理B選択者37名の理系クラスである。落ち着いた雰囲気です授業を受けることができ、授業者の発問に対しては、グループでの対話などを通して適切な答えを導き出すことができている。2020年9月23日に実施したアンケートでは、回答者のうち62%（22名）が地理の科目を好きと答えた。一方で、回答者の51.4%（18名）が地理の科目を苦手であると答えた。その理由としては、地形や地名などの地理的用語を暗記しなければならないことや、地図を読み取るのに時間がかかるといったような理由があった。また、ハザードマップを見たことがない生徒が半数以上（22名）おり、身近な地域に起こり得る災害について十分な知識がないことがアンケートから分かった。

### 3 単元の指導目標

- (1) 日本特有の地形・気候と、これによって生じる自然災害の特徴や防災のあり方について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究する。 (関心・意欲・態度)
- (2) 日本の地形や気候の特徴を、プレートや大陸との位置関係などから考察するとともに、日本で発生しやすい災害の特徴や身近な地域の自然災害を多面的・多角的に考察し、その要因や課題を適切に表現する。 (思考・判断・表現)
- (3) 日本の地形と気候、自然災害と防災に関するデータや写真などの諸資料から、有用な情報を適切に選択し、日本の地形と気候、自然災害と防災の特徴や課題を読み取る。 (資料活用の技能)
- (4) 日本の地形と気候の特徴とこれによって生じる自然災害の特徴や防災のあり方を理解し、その知識を身につける。 (知識・理解)

### 4 単元の指導計画・評価計画

#### 第3節 日本の自然の特徴と人々の生活 (全3時間)

時	学習内容	評価の観点				評価規準
		関	思	技	知	
1	日本の地形		○		○	日本の地形の特徴を、プレートの位置関係などから考察するとともに、それらに関する知識を身につけている。
2	日本の気候		○		○	日本の気候の特徴を、大陸との位置関係などから考察するとともに、それらに関する知識を身につけている。
3 (本時)	<b>開発に伴う災害と防災</b>	○		○		日本特有の自然環境と、自然災害の特徴や防災のあり方について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとするとともに、諸資料から有用な情報を適切に選択し、読み取ることができる。

### 5 本時の目標

- ・ 日本の自然災害の特徴や防災のあり方について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究する。
- ・ ICTを活用しながら自然災害に関する諸資料から有用な情報を適切に選択し、自然災害の特徴を読み取る。

### 6 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
日本特有の地形・気候と、これによって生じる自然災害の特徴や防災のあり方について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。	日本の地形や気候の特徴をプレートや大陸との位置関係などから考察するとともに、日本で発生しやすい災害の特徴や身近な地域の自然災害を多面的・多角的に考察し、その要因や課題を適切に表現できる。	日本の地形と気候、自然災害と防災に関するデータや写真などの諸資料から、有用な情報を適切に選択し、日本の地形と気候、自然災害と防災の特徴や課題を読み取ることができる。	日本の地形と気候の特徴とこれによって生じる自然災害の特徴や防災のあり方を理解し、その知識を身につけている。

7 本時の展開

学習活動	○指導上の留意点・☆評価	□ICT活用の意図 ◆情報活用能力の育成
<p><b>【導入】</b></p> <p>豪雨災害に関する資料をみて、日本における自然災害についての課題意識をもつ。</p>	<p>○ 時事的な問題を取り上げ、日本の自然災害への関心と防災への課題意識を高める。</p> <p>☆ 日本の自然災害の特徴についての関心と課題意識を高めることができたか。</p>	<p>□ スクリーンで実際の被災状況を投影し、自然災害の特徴や防災への関心、課題意識を高める。</p> <p>◆ 示された資料を見て、説明された内容を理解する。</p>
<p><b>【学習課題】</b></p> <p>私たちの身の回りでは、どのような災害が起こり、どのような被害が起こり得るだろうか。</p>		
<p><b>【展開①】</b></p> <p>教科書を参考にしながら、ワークシートに日本の自然環境と自然災害について、適語を記入する。</p> <p><b>【展開②】</b></p> <p>鹿児島県の過去の被害に関する資料をもとに、各グループで話し合い、どのような被害だったかを考察する。</p>	<p>○ これまでの地形や気候の学習内容を振り返り、日本の自然環境と自然災害とのつながりを考えさせる。</p> <p>☆ 日本の自然災害について意欲的に追究しているか。</p> <p>○ Web上の国土地理院地図をもとに、地図記号や推定浸水被害の図などから、災害に遭った地域の特徴を考えさせる。</p> <p>○ 各グループへ示した、8・6水害の浸水図や当時の写真などから、身近な地域の事例として捉えさせる。</p> <p>☆ ICTを活用して、諸資料から有用な情報を適切に選択し、読み取ることができたか。</p>	<p>◆ ワークシートを用いて、それまでの授業の復習と自然災害の内容を理解する。</p> <p>□ ワークシートへの記入を通して、必要な知識や考え方を理解する手立てとする。</p> <p>◆ Web上の資料から、必要な情報を読み取る。</p> <p>□ 手軽にアクセスできるWeb上の情報から、授業での内容や身近な地域の社会的事象を結びつけ、イメージさせる。</p>
<p><b>【課題解決】</b> 私たちの身の回りでは風水害をはじめ、火山・地震による災害が起こる可能性があり、過去の被災経験やハザードマップなどを用いて、自然災害を考えることができる。</p>		
<p><b>【まとめ】</b></p> <p>「重ねるハザードマップ」や新旧地形図の比較をもとに身の回りの災害について考察・発表する。</p>	<p>○ ハザードマップや地形図の見方や方法を確認し、活用させることで地理的技能を高めさせる。</p> <p>☆ ICT機器を活用して、諸資料から有用な情報を適切に選択し、自然災害の特徴を読みとることができたか。</p>	<p>◆ 発表に必要な資料や情報を活用する。</p> <p>□ 資料の中で必要な情報が何かを読み取り、取捨選択させて、活用させる。</p>

## 8 使用教材・機材等

教科書：『新詳地理 B』帝国書院

資料集：『新編 地理資料 2019』東京法令出版

地図帳：『新詳高等地図』帝国書院

参考資料：国土地理院 HP 地理院地図（電子国土 Web）<https://maps.gsi.go.jp/>

：1993 年鹿児島豪雨災害浸水図（自然災害総合研究班報告書付録）

：『'93 夏 鹿児島風水害』（南日本新聞社）平成 5 年 10 月 1 日発行

：国土交通省ハザードマップポータルサイト 重ねるハザードマップ（<https://disaportal.gsi.go.jp/>）

：時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」（<http://ktgis.net/kjmapw/index.html>）

：帝国書院 HP（先生のページ > 高等学校 単元選択 > 地理単元別資料一覧）

タブレット：iPad